

理容館アラタに認定書

第1号 記念碑除幕し祝う 大

全国の理容店経営者
でつくる全国理容生活
衛生同業組合連合会
(大森利夫理事長)から
「理容遺産」第1号
1927(昭和2)年に
に認定された大田市大
森町の元理容店「理容
館アラタ」で24日、認
定書交付式と記念石碑
の除幕式があった。関
係者が90年ほど前の理
容器具などを残す貴重
な施設の認定を祝った。

閉店後は末市さんの
長男耕造さん(78)と妻



理容遺産第1号認定を喜ぶ大森利夫
理事長(右)と荒田さん夫婦—大田
市大森町、理容館アラタ

ら大田市の海産物販売
会社「和田珍味」が保
存に協力。補修を施し
「和田珍味石見銀山店」
・理容館アラタ」とし
て開店するとともに、
1階に手動バリカンや
いす、鏡などの理容道
具を展示し観光客らに
開放している。

同連合会は昨年、歴
史的に貴重な理容施設
や理容器具を後世に伝
えようとして理容遺産制度
を創設。今年5月にア
ラタなど4カ所を選ん
だ。式典には荒田さんや
竹脇創一市長ら約50人
が出席。大森理事長が
「理容遺産を地域文化
や生活文化として伝え
ていきたい」と述べ、
荒田さんに認定書を手
渡した。